

議員の期末手当について

議員の期末手当は、これまでも職員の期末手当・勤勉手当と同じ支給月数になっており、今回の人事委員会勧告による改定の影響を試算すると令和2年度については、次のとおりとなる。

〈令和2年度 期末手当年間支給額〉

(単位:円)

区分	改定前 (年間 4.50月) A	改定後 (年間 4.45月) B	改定による 影響額 (△0.05月) C(B-A)	現在実施中の 10%減額分 (Bの△10%) D	期末手当 年間支給額 E(B-D)
議長	6,480,000	6,408,000	△ 72,000	640,800	5,767,200
副議長	5,832,000	5,767,200	△ 64,800	576,720	5,190,480
議員 1人あたり	5,238,000	5,179,800	△ 58,200	517,980	4,661,820
計 (105名)	551,826,000	545,694,600	△ 6,131,400	54,569,460	491,125,140

※ 議員期末手当： 報酬月額 × 1.2 × 支給月数

〈令和2年12月期 期末手当支給額〉

(単位:円)

区分	改定前 (12月期 2.25月) A	改定後 (12月期 2.20月) B	改定による 影響額 (△0.05月) C(B-A)	現在実施中の 10%減額分 (Bの△10%) D	12月期末手当 支給額 E(B-D)
議長	3,240,000	3,168,000	△ 72,000	316,800	2,851,200
副議長	2,916,000	2,851,200	△ 64,800	285,120	2,566,080
議員 1人あたり	2,619,000	2,560,800	△ 58,200	256,080	2,304,720
計 (105名)	275,913,000	269,781,600	△ 6,131,400	26,978,160	242,803,440